

日頃から地域や家庭で 防災について考えよう!



■問合せ 企画防災課防災グループ ☎74-3004

各地域で自主防災組織を 結成しよう!

洞 爺湖町内では4つの自治会が自主防災組織を結成しています。

今年度より自主防災組織を結成している自治会には、防災に関する資機材の購入費や活動費に対して助成するための制度を整備しました。皆さんの自治会でも自主防災組織の結成に向けて検討されてみてはどうでしょうか?

自主防災組織Q&A

Q 自主防災組織ってなに?
A 自主防災組織とは、自治

会が中心となつて、地域の防災活動を自主的に行つていく組織(グループ)です。
Q なぜ自主防災組織が必要なの?
A 大規模な災害が発生した場合は、行政機関だけの対応では限界があります。地域によつては高齢者や障害のある方、子供など、災害時に自分の身を守ることが難しい人が多くいるところもあります。こうした人々を災害から守るためには、地域が一体となつて支える

体制づくりが必要なのです。大規模災害などでは、救出された人たちの多くが、救助隊ではなく近所の人々により救出されたというデータがあり、自主的な住民組織の有効性が認識されています。
Q 自主防災組織を作るにはどのようなしたらいいの?
A 自主防災組織は、自治会を中心に設立するのが一般的です。



組織作りの手順(例)
自治会の役員会などで防災活動の必要性について検討

組織の規約・役員・班編成・活動計画を作成

自治会総会などで承認

自主防災組織の設立

詳しくは、企画防災課防災グループに問合せください。



出水期に おける注意!

出 水期とは、集中豪雨や台風で河川が増水しやすい時期をいい、一般的には6月から10月頃がこれにあたります。

近年、北海道においても気候変動と思われる影響により、これまで経験したことのないような集中豪雨が頻発しています。テレビ、ラジオやインターネットなどの気象情報により、事前に予測することが可能なことから、自分や家族の安全を守るよう、日頃から心がけてください。

特に、道路より低い建物の場合は、道路からの水が短時間に流れ込み、浸水するおそれがありますので、地下に居室や車庫などがある場合は注意してください。

また、台風では雨の他に風による被害も伴いますので、屋根や壁面などの損傷について事前に確認してください。

特に屋根のトタンについては、損傷している部分が飛散する場合があります。さらに鉢植えやゴミ箱など風で飛ばされそうなものは、屋内に収納することで、被害の軽減につながりますので、事前に対策をお願いします。